

ワクチンの無料接種が始まりました。子宮頸がんについて、考えてみませんか？

県民公開講座「子宮頸がん予防シンポジウム」 ～ワクチンで予防・検診で安心～ を開催します。

女性特有のがんである子宮頸がんは、日本で毎年8,500人が発症し、2,500人が死亡しており、特に近年では、子どもを産み育てる世代である20～30歳代の若い女性の発症が急増し、深刻な問題となっています。

この度、平成23年2月1日から県内全市町において、子宮頸がん予防ワクチンの無料接種が始まりました。ワクチン接種による子宮頸がん発生の抑制効果は60～70%といわれており、ワクチンを接種しても定期的ながん検診は必要です。

そこで、ワクチンの必要性や副反応、また、子宮頸がん検診の重要性を含め、「子宮頸がん」という病気について、県民に正しく理解していただくため、公開講座を開催します。

1 日時 平成23年2月11日(金・祝) 13:30～15:30 (13:00開場)

2 場所 アルファあなぶきホール 小ホール (高松市玉藻町9-10)

3 内容

○県民参加者からの呼びかけ

NPO法人わははネット理事長 中橋 恵美子 氏

中橋氏の長女 高校1年生 中橋 はるか 氏

○体験者講演

NPO法人愛媛がんサポート おれんじの会理事長 松本 陽子 氏

○基調講演

演題：「子宮頸がん征圧まであと一歩 ～HPVワクチンと検診～」

講師：自治医科大学さいたま医療センター 産科婦人科 教授 今野 良 氏

座長：香川大学医学部 周産期学婦人科学 教授 秦 利之 氏

○パネルディスカッション

パネリスト：講師・県民参加者・行政担当者

コーディネーター：体験者

4 主催：香川県

共催：高松市

香川県医師会 香川県産婦人科医会 日本産科婦人科学会香川地方部会

日本臨床細胞学会香川県支部 日本細胞検査士会香川県支部

香川県薬剤師会 香川県看護協会 香川県総合健診協会 外

後援：香川県教育委員会 外

5 入場無料 先着800人